

令和3年度第7回臨時
松本市教育委員会会議録

松本市教育委員会

令和３年度第７回臨時松本市教育委員会会議録

令和３年度第７回臨時松本市教育委員会が令和３年１２月１６日午後４時３０分教育委員室に招集された。

令和３年１２月１６日（木）

議 事 日 程

令和３年１２月１６日午後４時３０分開議

第１ 開 会

第２ 教育長挨拶

第３ 議 事

[議案]

第１号 安曇小中学校への小規模特認校制度の導入について

[報告]

第１号 重要文化財旧松本高等学校校舎におけるアズベスト除去の対応について

教 育 長 伊 佐 治 裕 子

〔出席委員〕

教育長職務代理者	小 柳 廣 幸
教 育 委 員	福 島 智 子
//	橋 本 要 人
//	佐 藤 佳 子

〔出席職員〕

教 育 部 長	藤 森 誠
学 校 教 育 課 長	塚 田 雅 宏
学校支援センター長	高 野 毅
生涯学習課長 兼	
中央公民館長	高 橋 伸 光
あがたの森文化会館長	中 嶋 岳 大

〔事務局〕

教育政策課	
教育政策担当係長	三 澤 良 彦
教育政策担当係長	小 澤 弥 生
教育政策課主査	伊 藤 明 広

《開会宣言》 午後4時30分

伊佐治教育長は令和3年度第7回臨時松本市教育委員会の開会を宣言した。

教育長 それでは、第7回臨時教育委員会を開催します。

《署名委員の指名》

教育長 本日の会議録署名委員は、福島委員と佐藤委員になりますので、お願いいたします。

《議案審議》

教育長 本日の案件ですが、議案が1件、報告が1件となっています。

 それでは早速議案第1号安曇小中学校への特認校制度の導入について、説明をお願いします。

<議案第1号> 安曇小中学校への小規模特認校制度の導入について

学校教育課長 議案第1号「安曇小中学校への小規模特認校制度の導入について」説明

教育長 私から補足をさせていただきますが、別紙2の実施要綱の条件のところですが、課長の説明と重複しますが、第5条の受入人数のところですが、「小規模特認校における児童生徒等の受入人数は、当該小規模特認校に在学する生徒数を勘案し、教育委員会が当該小規模特認校の学校長と協議の上、決定することとする」ということで、このところは、経過にもありましたが、地元のPTAそれから地域の方とご相談をする中で、いきなり地元の子どもたちよりも地域外の子どもが大人数になることに対する不安を訴えていらっしゃる保護者ですとか地元の方もいらっしゃいました。ですので、それは、希望する方がどのくらい来るか、それから、その学年の人数がどのくらいいるかということを勘案して、あくまでも小規模での少人数集団での多様な学びができるということがこの制度の特長ですので、それが叶うようなことを皆さんにご相談しながら、決定していきたいとそのような趣旨になっております。

 それではご質問、ご意見お願いいたします。

橋本委員 遠いですよね。市内から安曇小中学校まで通う時の、通学にかかる交通費については、何か支援をする方針であるのか。或いは、小規模校に行きたいとい

う意欲を重視して、自分で通ってくださいということなのか、その点についてはどうなっていますか。

学校教育課長 その点については、現在、区域外で通っていらっしゃる方は、保護者が責任を持って通学をしていただいておりますが、今回特認校ということで、広く市内から公募するという形をとりますので、それなりに通学については、こちらの方で手当すべきと考えまして、通常ではやらないのですけれども、波田まで来ていただければそこからは、スクールタクシーというような手立てを考えております。波田支所を起点として、学校の往復という形を一応考えております。

橋本委員 はい、ありがとうございました。

教育長 学校長と年度初めにご相談をしたときに、当然、橋本委員がおっしゃったようなことの支援があると、保護者の方の負担が少なくて、高学年になれば自分で電車で通ってきてそこからということもあると思いますが、そういうことも勘案すると、波田支所には駐車場もあるし、そこから何らかの手段があればということでその案で今検討しているところです。

福島委員 受入人数について、教育長からお話がありましたけれども、例えば、小学校は20人ぐらいで推移しますけど、一度に20人以上の応募があった場合に、どういう基準で選抜をお考えなのか教えてください。

学校教育課長 実質的には、現在もそうですが、ご案内する際に、事前に必ず学校を見ていただいて、学校の先生と相談をしていただくということをまずお願いしております。必ず学校の状況を見ていただいて、自分に合うかどうか、お子さんに合うかどうか見ていただいた上で、応募していただくという方法をこれからもとっていくつもりです。その中で、例えば、人数が非常に多い場合には、そういったところを考慮して、よりその子に向いているというような条件の方を選んでいくというような形にやはりならざるをえないのかなと思います。

福島委員 その選ぶ基準を明確に作るのかどうかですが、今の時点ではないということですよ。

学校教育課長 そうですね。

教育長 抽選ということもあり得るということですよ。

学校教育課長 そうですね。最終的に、そういった部分で皆さんほとんど差異がないというようになると、やはり抽選ということも考えざるを得ないところもあると思い

ます。

福島委員 そういったことを想定して、こういった場合にはというものを、一応制度として作っておいた方がいいと思います。

橋本委員 応募要項には書いた方がいいですね。

教育長 そのとおりですね。

学校教育課長 そういった部分は考えてお示しができればということと、ご相談できればというところでございます。

佐藤委員 先ほどご説明いただいた就学の条件の（２）で、保護者が小規模特認校の教育活動と、それからＰＴＡ活動等、十分理解しという部分があります。このＰＴＡ活動にどの程度関わるかというところは、やはり地元の保護者の方々も気になるところかと思うのですが、教育活動についてはその理念に共感してという部分がかったとして、ＰＴＡ活動というのが、特段親としての関わり方ですか他校との違いですとか、そういった部分はあるのでしょうか。また、これに関して、スクールバスで送迎があったとして、やはりＰＴＡ活動は親自身が、学校まで行かなければいけないというところもあるかと思いますが、それも踏まえて、何か特段このＰＴＡ活動にしっかりと関わっていただくという点で、他の学校と違う点があれば教えていただきたいと思います。

学校教育課長 ＰＴＡ活動として特認校になった場合というような特段踏み込んだものは、現在はございません。ただ、県内の他の特認校を見ますと、やはり区域外から来られた方と、地元の方という隔たりがどうしてもできてしまうというのがよくないということで、あえてこういった形で、必ずＰＴＡ活動には参加していただきたいというようなことを条項として盛るというのがまず第１点でございます。また、県内の他の地域の例を見ますと、ＰＴＡ活動に関しても、例えばその地元の方と特認校でこられた方とを分けて活動しているようなところもあるようですので、やはり地元のＰＴＡ会長を含めて、今後どうしたらいいかというところは今後詰めていかないけないこともたくさんあると思います。いずれにしても、現在のところ踏み込んだ活動はないことは確かです。

佐藤委員 わかりました。

小柳委員 当初希望して、お子さんも保護者もよしがんばるぞとスタートしながらも、やはりうまく学校生活ができなくなるということもないわけではないと思います。

す。そういう場合には、本来の学区に保護者が希望すれば転校できるということ
とでいいですね。

学校教育課長 はい。

小柳委員 それから、趣旨を踏まえると、自然観察や少人数の特性を生かした特色ある
取組みが掲げられていますので、ぜひ4月までの間に安曇小中学校では、その
特色ある教育という点をふまえた教育課程を確立していただきたいと思います。
自然豊かなところは松本市内の他の地域にもあるわけで、やはり安曇小中なら
ではの自然との関わりや少人数の特性を生かした教育課程を作り出してほしい
と思います。ぜひ知恵を絞って特色ある教育活動を進めてほしいと思います。

教育長 そのこのところは、現在の校長が、こういうことをやってきたいというビジョ
ンを持っているということもありまして、今簡単ですがチラシを作っています。
ですので、そういった中で、また皆さんにお知らせしていこうと思いますが、
何といても安曇の特色は、上高地ですとかそういった山岳資源があるという
こともあるかと思います。それも含めて、今、小柳委員からご意見があったこ
とは校長に伝えて、公募の時にはお伝えしていけるようにしたいと思います。

この案件につきましては、よろしいでしょうか。

委員の皆様にも、去年から、いろんなところを視察していただいて、このこ
とがようやくスタートできるということでもあります。

では、この案件については、承認することといたします。

<報告第1号> 重要文化財旧松本高等学校におけるアスベスト除去の対応について

生涯学習課長 報告第1号「重要文化財旧松本高等学校におけるアスベスト除去の対応につ
いて」説明

教育長 それではご質問、ご意見お願いします。

橋本委員 このアスベストの工事をやっているときに、図書館は開館していますよね。
最近はみんなマスクしているから大丈夫だろうと思いますけど、大丈夫ですよ
ね。

生涯学習課長 工事をやる際には、クリーンルームといいいますか、出入口も囲ってしまう
ので、基本的に外に出ないような方法でやっていきますので大丈夫です。

教育長 業者の方に、今もやってもらっていますけど、告知をしていただいて、きち

んとわかりやすくお知らせをしてくことは、近隣の住民の方も含めてお願いしたいと思います。

佐藤委員 前回までのご報告で聞き逃していたら申し訳ありません。平成30年から耐震補強工事を実施されている中で、今までにこういった床下のチェックはなかったのでしょうか。

生涯学習課長 床下には潜ったりはしますけど、基本的にはその耐震工事という目的で実施しているので、実際気がつかなかったということのようです。実際、今回は今年度やるところを見ていったときに、気が付いたということで調査をしたら、アスベストだったという状況です。

佐藤委員 平成30年から工事に係わられた方の健康被害といった心配はないということでしょうか。

生涯学習課長 今のところ聞いていません。

教育長 以前、写真で見ていただいたかと思いますが、保温材が破れてバラバラとなっているものがあって、それで気づかれたということだと思います。

佐藤委員 ありがとうございます。

教育長 ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

大変な工事になりますけれども、よろしくお願いします。

それでは、予定されていた案件につきましては終了しましたけれども、事務局から何かありますでしょうか。

<その他> 日程について

事務局 今後の日程について 説明

教育長 ほかに何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で第7回臨時教育委員会を終了いたします。

大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

《閉会宣言》

伊佐治教育長は、令和3年度第7回臨時松本市教育委員会を閉じる旨宣言した。

<午後5時30分閉会>

会議録調製職員

教育政策課教育政策担当係長

小澤 弥生

会 議 録 署 名 委 員

福島 智子

佐藤 佳子
